



## プラスバンド

大学とは世界中で大体同じようなものである。つまり図書館、教室、研究室、グラウンド、食堂等を舞台にして展開する学生と教員が主役のドラマと見なして良いかもしれない。その意味で、新しい学び場となった南山大学も、私にとって

南山大学学長 ミカエル・カルマノ 20



神言神学院のプラスバンドの演奏（東京の教会）

それほど変わった環境には、毎日大体同じペースで進ん  
ならなかった。けれども、でゆくプロットから少し外  
ていたが、楽器は演奏のも

## タクトの魅力に目覚める

代のフランス語の原作「真  
正受難劇」を南山大学の木  
村太郎先生が新しく翻訳し  
たもので、1963年に当  
時の松中キャンパスで初演  
で声を張り上げてキリスト  
教の中心的なメッセージを  
叫んでいる学生を見ていつ  
も考える。注目して聞いて  
ほしいと思えば、大きな声  
を出す必要はあるが、南  
山大学の受難劇のメッセー  
ジは、プラスバンドの演奏  
とは違って、むしろ静かな  
声での囁きに相応しいの  
に。

れた学生だけに  
特別な舞台が提  
供されるイベン  
トもある。先回  
のオーケストラ  
に続いて、二つ  
の具体例を紹介  
する。

一つは年配の  
神父が立ち上  
げ、長い間指導  
していた神言神  
学院のプラスバ  
ンドである。私  
は最初トロンボーンを吹い  
ていたが、楽器は演奏のも  
は最初トロンボーンを吹い  
ていたが、楽器は演奏のも

一つは年配の  
神父が立ち上  
げ、長い間指導  
していた神言神  
学院のプラスバ  
ンドである。私  
は最初トロンボーンを吹い  
ていたが、楽器は演奏のも

一つは年配の  
神父が立ち上  
げ、長い間指導  
していた神言神  
学院のプラスバ  
ンドである。私  
は最初トロンボーンを吹い  
ていたが、楽器は演奏のも

一つは年配の  
神父が立ち上  
げ、長い間指導  
していた神言神  
学院のプラスバ  
ンドである。私  
は最初トロンボーンを吹い  
ていたが、楽器は演奏のも

一つは年配の  
神父が立ち上  
げ、長い間指導  
していた神言神  
学院のプラスバ  
ンドである。私  
は最初トロンボーンを吹い  
ていたが、楽器は演奏のも

一つは年配の  
神父が立ち上  
げ、長い間指導  
していた神言神  
学院のプラスバ  
ンドである。私  
は最初トロンボーンを吹い  
ていたが、楽器は演奏のも

一つは年配の  
神父が立ち上  
げ、長い間指導  
していた神言神  
学院のプラスバ  
ンドである。私  
は最初トロンボーンを吹い  
ていたが、楽器は演奏のも

ちなみに、次回の野外宗  
教劇「受難」の公演は10月  
13日（土）、18：00から開  
演である（入場は無料）。